# ・メタボ外来 10 周年記念

日時:2011年9月7日(土)

**12:30 ~ 16 8 00** 

目的ホール

 $12:30\sim13:00$ 体重測定(希望者のみ)

**■**13:00~13:05 開会の挨拶 肥満外来担当 浅原 哲子

■13:05~13:10 メタボ会会長 曽束 泰也さんより挨拶

■第1部 座長:京都医療センター WHO 糖尿病協力センター長 河野 茂夫先生

1. 肥満・メタボ外来 10 年の歩み 13:10~13:25

京都医療センター 臨床研究センター 糖尿病研究部・肥満外来担当 浅原 哲子

2. 栄養科との連携 「歴代メタボランチの歩み 第1弾~第14弾」 13:25~13:40 京都医療センター 栄養科 管理栄養士 片山 蘭先生

13:40~14:00 3. 他科との連携 「肥満と腎臓病って関係あるの?」 京都医療センター 腎臓内科 医長 八幡 兼成先生

14:00~14:20 4. 地域との連携 「糖尿病・肥満・メタボと言われて」 伏見医師会前会長 医療法人社団 依田医院 依田 純三先生

■14:20~14:30 休憩:体操「のびのびタオルすとれっち」 京都医療センター 2-8 病棟 健康運動指導士 小峰 圭子 2-8 病棟 メタボ外来 看護師一同

**■第2部** 座長:京都医療センター 臨床研究センター長 鳥津 童先生

特別講演 「あなたの脂肪を希望に変えるヒント」 14:30~15:30

琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科科学講座

益崎 裕章 教授

長寿の島と誇っていた沖縄県は、現在平均寿命の凋落が続いています 【沖縄クライシス】。沖縄クライシスの基盤要因を俯瞰し、食と生活習慣 の乱れガメタボの病態形成に及ぼす影響をわかりやすく御紹介します。

表彰式 **■**15:30~15:40

**■**15:40~15:45 メタボ会副会長 本木 喜幸さんより挨拶

**■**15:45~16:00 閉会の挨拶

> 京都医療センター 臨床研究センター 糖尿病研究部 • 肥満外来担当 浅原

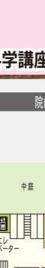


《締め切り 9月10日(土)》

参加を希望される方は、裏の参加申し込み書にてFAX、または電話でお申込み下さい 【事務局】 京都医療センター 臨床研究センター 浅原哲子 村中和哉







### ■益崎裕章教授からのメッセージ■

世界に冠たる長寿の島、沖縄は今や、日本屈指の肥満県となり、平均寿命の凋 落が続いています「沖縄クライシス」。本州に比べファストフード上陸が20年先 行したことで小児期から米国型ライフスタイルの洗礼を受けた働き盛り世代を中 心にメタボ、心血管病の蔓延が深刻化しています。不規則で夜型にシフトした生 活「生体リズム障害」、運動不足、高塩分食・高脂肪食、肉食の嗜好と野菜摂取不足、 人工甘味料、気温の日較差が僅かなこと、などが背景因子として重要です。沖縄 クライシスの基盤要因を俯瞰し、食と生活習慣の乱れがメタボの病態形成に及ぼ すインパクトを楽しく、わかりやすく御紹介できれば幸いです。

# [宛先] FAX 番号: 075-645-2781



## 肥満・メタボ外来 10 周年記念 メタボリックシンドローム市民講座参加申込書

参加希望者氏名	
年齢	
連絡先	お電話(必須):
	住所:
	e-mail:
一緒に参加を希望される方がいましたら下記に氏名を記入下さい。	

## ■申し込み方法■

下記のいずれかの方法にてお申し込みください。

- ①下記の FAX 番号に上記を記入の上、FAX してください。
- ②何かご不明な点がある場合は下記の電話番号に直接お電話ください。
  - ●事務局●

京都医療センター メタボリックシンドローム会事務局 浅原 哲子 村中 和哉

●連絡先●電話:075-641-9161 (内線 7339)

FAX: 075-645-2781

※個人情報について:氏名、連絡先などの個人情報は会に関連する連絡と会場での受付確認に 利用させて頂きます。本利用目的以外には利用しません。

### ご案内

日常診療におきましては皆様のご協力・ご指導を賜りお礼申し上げます。 この度、当院糖尿病センターの肥満・メタボリックシンドローム外来は 今年で開設 10 周年を迎える事となりました。

つきましては 10 周年を記念して来たる 9 月 17 日 (土) 午後 13 時より 肥満・メタボリックシンドローム外来 10 周年記念市民講座を開催致します。

特別講演には沖縄の琉球大学より益崎裕章教授にお越し頂き、「あなたの脂肪を希望に変えるヒント」として長寿の島と誇っていた沖縄県の現在平均寿命の凋落【沖縄クライシス】や沖縄の食生活等を基に食と生活習慣の乱れがメタボの病態形成に及ぼす影響をわかりやすくご講演して頂きます。

皆様のメタボリックシンドロームと生活習慣病に関する知識をより一層深めて頂く機会として頂けましたらと思います。

職員の皆様・研修医・レジデント・看護師の皆様も最近のメタボリックシンドローム対策などにご興味のある方は奮ってご参加下さい。

また、肥満やメタボ・糖尿病に興味のある患者様にもご紹介頂けましたら幸甚です。

皆様のご参加をお待ちしております。

京都医療センター メタボリックシンドローム会 事務局 浅原 哲子 村中 和哉

住所 : 〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町 1-1

事務局 TEL: 075-641-9161 (内線 7339)

事務局 FAX: 075-645-2781